

令和5年度 愛耕幼稚園学校評価

2024年度も一年を振り返りながら、学校評価を行わせて頂きました。

「保護者アンケート」「公開保育」「自己評価・学校関係者評価」をご報告致します。



令和5年度「保護者アンケート」の集計結果について



「保護者アンケート」の集計結果をまとめましたのでご覧ください。

アンケートは、65家庭中 57家庭のご回答を頂きました。結果は下記の通りです。

A=あてはまる B=ややあてはまる C=あまりあてはまらない D=あてはまらない

	A	B	C	D
1. 保育目標や内容がわかるように、説明や情報を発信している。	75.44%	24.56%		
2. 保育の活動状況や様子を伝えている。	68.42%	31.58%		
3. お子さんは、幼稚園に行くのを楽しみにしている。	82.46%	17.54%		
4. お子さんは、家庭で幼稚園の友達や先生の話をする。	73.69%	22.81%	1.75%	1.75%
5. お子さんは、集団生活の楽しさや喜びを体験していると思う。	91.23%	7.02%	1.75%	
6. お子さんは、幼稚園での生活を通して成長していると思う。	96.49%	3.51%		
7. 子ども達の自立(意欲や主体性)を育む保育をしている。	85.96%	14.04%		
8. 自他を大切に作る心や、感謝の心など、心を育む保育をしている。	84.21%	15.79%		
9. 子どもが安心し、生活しやすい幼稚園(環境)だと思う。	85.96%	14.04%		
10. 保育内容が、子どもの成長の為に工夫されている。	80.7%	19.3%		
11. 保育者は子どもを理解して、誠実に保育をしている。	80.7%	19.3%		
12. お子さんの様子や連絡などを適切に伝えている。	68.42%	29.83%	1.75%	
13. 保護者からの相談に対して誠実に対応している。	87.72%	12.28%		
14. 地震・津波・火災・不審者等に対する防災に取り組んでいる。	82.46%	17.54%		
15. 子どもの健康に配慮し、感染症対策や健康管理を適宜行っている。	75.44%	24.56%		

ご意見欄にはたくさんのご意見を頂きました！多かったお声や単独のご意見を、一部掲載させていただきます。

<教職員の対応について>

- ・目線を合わせて対応、挨拶してくれて安心して子供を預けられる。
- ・教職員が保護者にも優しく接してくれるので安心できる。
- ・しっかり話を聞いてくれて、どんなこともプラスに変えてくれる。

・安心して幼稚園に送り出して頂ける様、保護者の皆様と一緒にお子さんを見守って参りたいと思います。
気になる点がありましたら、気軽にお知らせ頂きたいと思います。

<保育について>

- ・一人一人の子どもに寄り添って丁寧な関りをしていると思う。
- ・子どもの個性を受け入れた配慮や工夫をしてくれていると思う。
- ・子どもの「やりたい」「やってみたい」を大切にしてくれている。
- ・笑顔での対応や、自然豊かな環境に感謝して送り出している。
- ・普段自然に触れることが少ない生活だが、園の遊びや行事で自然に触れ、社会性や健康に対する関心が深まったと思う。
- ・体の成長に合わせて「身体と心の大切さ」も話して欲しい。

・幼稚園の建学の精神『おのおの自分のことばかりでなく、他人のことも考えなさい』を大切に、子ども達一人一人の成長に寄り添う保育を考え、取り組んで参りたいと思います。
・集団生活の中で、「気付き」「考え」「学ぶ」体験を取り入れていけるよう計画、実践して参りたいと思います。

<連絡について>

- ・わかりやすく伝えてもらっている。教師間の連携もとれていると思う。
- ・ホームページの更新もありがたい。
- ・感染症流行時のメールは、クラスまで教えて欲しい。
- ・園での様子をもう少し見えるように、聞けるようにしてもらいたい。クラス便りの写真がカラーもしくは表情がわかる写真等、出来る範囲内で工夫して欲しい。

- ・今年度の感染症流行のお知らせについては、全園児での活動も多く、スクールバス利用もあることから、クラス別だけでは正確にお伝えできかねる状況がありました。さらに予防しやすい伝え方を考えて参ります。
- ・幼稚園での様子については、今後も個人情報に配慮しながら、保護者の皆様にお伝えできる内容を工夫して参りたいと思います。

<園行事について>

- ・季節ごとのイベントが充実していて子ども達も喜んで取り組んでいる。
- ・月の行事が過密と思う月があり、子どもの体力が心配に感じた。
- ・行事は家族で見たい。できる範囲内で保護者の参加人数を増やして欲しい。
- ・9月のフェスティバルは開始時間が遅いように感じた。午前中で終わるように始めた方がいいと思うが。
- ・運動会の金メダルは、貰った時だけで、管理や活用がしづらいつと思った。クリスマスカードのように保護者の手作りでもよいのではないだろうか。また、景品も身体を動かすコンセプトのものでなくてもよいのではないだろうか。
- ・来年度は親子遠足ができれば嬉しい。
- ・時期や季節の決まった行事も良いが、変わった行事も面白そう。

- ・行事については、子ども達が育ち合う中で是非経験して欲しいと思うことを、吟味しながら計画して参りたいと思います。体調や体力に、ご心配な事がありましたら、配慮させて頂きたいと思っておりますのでお知らせください。また、運動会のメダルや景品については、保護者様のご負担も考慮させて頂きながら検討してゆきたいと思っております。今後ご理解とご協力を頂きながら、子ども達が楽しく参加できる工夫をして参りたいと思います。
- ・フェスティバルは保護者会の主催で、毎年幼稚園の創立記念日にお心を寄せて、計画運営をして下さっています。今年のテーマは“お祭り”で、気温の高い時間を避けるご配慮を頂きました。毎年、コロナ等色々な状況にご対応頂きながら、子ども達が良いお時間を過ごせる手作りのフェスティバルに感謝をしています。

<写真について>

- ・注文写真の閲覧が短いので、長くして欲しい。値段も高い。
- ・保育者が高画質カメラやスマホで撮れないか検討して欲しい。

- ・今年度より、業者さんに入って頂いて行事や活動の撮影をして頂いております。毎月の閲覧でお子さんの園生活の様子が伝わるとご好評を頂いております。行事によっては、閲覧枚数が多い月もあるようですので、業者さんにご相談させて頂きたいと思っております。年に数回程度、保育者が撮影した園生活の様子も閲覧に加えて頂いておりますのでご覧頂きたいと思っております。

<安全面について>

- ・避難訓練の意味をしっかりと理解していて驚いた。
- ・能登半島クラスの地震の際、避難先は大丈夫か少し心配になった。ご説明頂けると安心します。
- ・バスの置き等、指導や訓練を都度していると思う。
- ・門に鍵がない等、不審者対策が少し気になる。

- ・訓練の意味や防災について、年齢に合わせて理解できるよう、今後も十分配慮しながら計画、実施して参りたいと思っております。
- ・昨年、市の防災計画の刷新作業にともない、防災対策の見直しを始めています。保護者様とも共有して参りたいと思っております。
- ・門の施錠はしていませんが、現在は園舎内外に防犯カメラを設置し、周辺の様子について十分気を付けるように努力をしております。今後も、警察や警備会社の方のご指導も頂きながら防犯対策に努めて参ります。

<その他>

- ・教職員も名札を付けて欲しい。
- ・水筒の中身が減っていないことが多いので、もう少し飲んできて欲しい。
- ・給食に毎食卵焼きが入っているのは何故か気になっていた。

- ・教職員も名札を付けるように心がけたいと思っております。
- ・水分補給は健康管理に大切ですので、引き続き声かけを行っていきたく思います。
- ・献立は、給食業者さんが幼児の栄養バランスや好みや彩りを考えて立ててくださっております。

皆様のご意見を、ありがとうございました！

お声を今後の保育に生かせるよう、教職員で話し合っ参ります。これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度、年長組は年間を通して「森・川・海」について考えてみました。
そして1月25日（木）に「自然のつながり」を主題にして、一年間の楽しかった取り組みを思い出しながら、皆で一緒に考えてみました。その様子を参観くださった方々から、子ども達の様子や保育について貴重なご意見を頂くことが出来ました。

令和5年度 愛耕幼稚園 公開保育報告

日時 令和6年1月25日 木曜日 午前10時～
場所 年長(青組)教室とホール
教会の会堂

参観者様 市教育委員会 教育コーディネーター
市内小学校教諭
学校関係者評価委員(当園 PTA 代表)

スケジュール

	時間	場所
受付	10:00～	教会会堂
オリエンテーション	10:15	〃
公開保育(年長組)	10:30～11:00 ・10:10 朝の礼拝 ・10:35 設定保育	幼稚園 年長(青組)教室 ホール
講評	11:00～11:30	教会会堂

目的

有識者から必要な指導・助言をいただき、保育の質の向上及び、
小学校教育への円滑な接続を図る。

主題

年長クラスが1年間取り組んできた活動を振り返りながら、
「自然とのつながり」について皆で考える

ねらい

- 1年を通してクラスで取り組んできた「自然」について、
思いや考えを友達と言葉で伝え合い、一緒に活動する楽しさを深める。
- 1年間を通して知ったり経験したり考えたことを、みんなで思い出す。
 - グループに分かれて考え、話をまとめて発表をする。
 - 友達と考えを共有し、楽しく活動に参加する。
 - 自然とのつながり、友達とのつながりを感じ、喜び、次の意欲や自信につなげる。

年長組の取り組み『自然のつながりについて考える』

4月・・・園外保育「神山川」桜見の散歩

身近な自然に触れる

地球儀を見てみよう

世界の国を知り興味を持つ



幼稚園隣を流れる「神山川」



5月・・・園外保育「徳仙丈」ハイキングと
親子ピクニック「神山川」初夏の自然散策

自分達の住んでいる町の特徴に触れる

制作「巨大あお組山」

山の環境について知る



親子ピクニック

川の流れる音を聞いてみよう

6月・・・植樹祭「あお組山に木を植えよう」

山の環境について皆で考え関心を深める

大きな山を作ろう！



巨大あお組山「フィンガーペイント」

7・8月・・・園外保育「遠洋マグロ漁船見学」

海の生き物や働く人について知る

絵画「海の生き物」

身近な海の環境に関心を持つ

「気仙沼魚市場」

気仙沼の海や港について関心を深める



ここで船を動かすの!?



巨大あお組山の植樹祭

9・10月・・・絵画「森の生き物」と
園外保育「藤沢上山観光リンゴ園」

森、川、海をつながりを感じる



海の生き物

山に降った雨が、海まで流れていくなだね

11・12月・・・園外保育「神山川・鮭の遡上を見る」

森、川、海をつながりを感じる

1月・・・すごろく作り「環境すごろく」

環境のつながりについて気付く

歌詞を通して関心を深めるきっかけが沢山ありました。

環境についてたくさんの発見がありました。

♪皆で歌った讚美歌・うた♪

『神様がつくられた』『友達讚歌』『小さないのち』

『世界中の子ども達が』『手のひらを太陽に』

■皆で読んだ本□

『山に木を植えました』『みず』『川はながれる』

『つなげビニーのゆめ』

『ととのはたけと うたれちゃったしか』

山、森、川、海…身近にある自然の一つ一つが、つながっていることに子ども達は気が付くことが出来ました。恵まれた環境を大切にしていくなために出来る事を皆で考えるきっかけとなりました。

公開保育 参観者様のコメント（一部抜粋）

〈良かった点〉

- ・礼拝や、朝の集まりで、今日自分が何をするのか、また周りで何が起きているのかを知ることが出来ていた。
- ・水の循環を捉えるための「すごろく」は面白い（小学校では4年生の理科で学習する）。子どもから「ループしているよ」という声が出たのも素晴らしい。
- ・5歳児としてのグループ活動も積み重ねていて、子ども達一人一人が話し合いに参加し、すごろくの順番にも納得していたと思う。
- ・「自然のつながりについて考える」のテーマは、今の時代に大切なことを幼児教育に取り上げていたと思う。
- ・色々な活動を通して、一年間取り組んできたことはとても素晴らしいと思う。教師の働きかけがあって、子ども達の気付きが芽生え「やってみたい!」という意欲がわくのだと思う。これからも、教師の資質向上と子ども達の意欲をかきたてるような活動をふまえた実践を続けて欲しい。
- ・少人数での協働的な学び、環境教育等様々な学びが取り入れられていることがわかった。
- ・子ども達が伸び伸びと活動していると思う。あまりお行儀よすぎないところが、自然な姿を出せるように生活しているところだと感じ好感を持てる。要所要所で先生の話をしっかり聞く場面も見られ今後成長していくと思う。

〈感じたこと〉

- ・考えて発表する場面で、グループ毎でそれぞれ話し合った様子が伺えた。生き物だけでなくゴミのことを書いているグループがあり、幼稚園で学んだのか、それがきっかけで家庭で学んだのか、興味がつながっていく学びになっていると感じた。

〈今後の課題〉

- ・子ども達が順番を守ることはできていた。マナー（走らない、ステージに行かない等）を身に付けたい。
- ・サイコロを回す順番を決めるじゃんけん法も子ども達が決め、納得いくまで続けていたが、目的が何かを考えた時、もう少し早めにアドバイスがあっても良かったのかもしれない。他のグループが待ちきれないようだった。
- ・落ち着かない子どもに対して、個性を尊重しながらの声掛けや接し方は就学に向けての課題かと思った。
- ・ゴールを決めず（完結せず）伸び伸びと意見を出すだけでもよいと思う。

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

- 1.~5. は幼稚園教職員で行った、「今年度の自己評価」についてまとめたものです。
6. は学校関係者評価委員による、今年度のご講評です。

1. 本園の教育目標

建学の精神「めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。」(フィリピ2:4)

- ・豊かな探求心と想像力を持ち、創造的に生きる子ども
- ・自己肯定感と、感謝と思いやりの心を持つ子ども
- ・聞き、判断し、行動と表現ができる子ども
- ・心身ともに健やかに成長する子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

自然を楽しみ、集団ならではの喜びを体験し、神様の愛の中で健やかに成長する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	心身の健康と成長を考えた保育	B	感染症が落ち着いてきた年となり、この幼稚園らしい保育（異年齢保育や、自然と関わる保育、町との関り）が多く展開できたと思う。たくさん遊べました。
2	自然や人とのコミュニケーションを伸び伸びと広げる	B	各クラスとも、仲間と関係を深めながら伸び伸びと遊べた。また、自然とも楽しく関わりながら、思いや考えを広げてくれたと思う。
3	子どもにとって益となる保育や教育を発信する	C	幼稚園の様子や、周知したい情報発信（園児・保護者合同礼拝、誕生会参観、ホームページ更新、お便り等）が増えた。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	同年齢も異年齢も、関係を深めながら遊び込むことができたので、子ども達の育ち合いが素晴らしかった。自然からも学ぶことが多く、各々の年齢で世界を広げてくれたと思う。幼稚園の様子や有益な情報は、さらに分かりやすく発信していきたい。今年も感染症対策を完全に緩めることは出来なかったため、継続して配慮が必要ではあった。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	心身の健康と成長を考えた保育	基本的な生活習慣に着目し、保育の中に丁寧に取り入れたい。
2	実体験の保育の充実	自分で体験して、色々な事を深めたり、広げたりして欲しい。
3	子どもにとって益となる保育や教育を発信する	子どもの健康や成長に優良となることを、上手に発信したい。

6. 学校関係者評価委員の評価

○「3.評価項目の達成及び取り組み状況」の「3 子どもにとって……」を「C」としたことについて、月のお便りや情報が増えたとあるが負担には感じない。ホームページは、新しい内容を随時紹介してくれて良かったと思う。お便りで写真が多いものは、画像の鮮明さの為にデータやメールでお知らせし、必ず知らせたい事は紙媒体にする等使い分けをするとよいかもしれない。○行事の量について、年長組は「サッカー教室」やその他もあるが、行事が多過ぎるようには感じなかった。子ども達は行事のたびに、次は…と‘はり’がでるようだった。○給食の卵焼きについては、毎年意見が寄せられているようだ。好きなお子さんだけではないと思うが、苦手な子も「今日は食べてみようかな…」という日もあって良いと思う。○防犯については、引き続き対応をしてもらいたい。○バス利用のお家の方は、保護者送迎の方よりも、園での子どもの様子を教えて貰う機会が少ないと思う。連絡ノートを頻繁に活用する等も考えられるが…。○ホームページの更新や写真の撮影、他…保育者の負担が大きくなっていないか心配される。保育者は子どもを保育することが仕事なので、負担とならないようにして欲しいと思う。

教職員以外の視点で、ご意見を伺いながら今年度の保育について考察を行うことが出来ました。

学校関係者評価委員の皆様の、ご意見ご鞭撻に感謝を申し上げます。